



平成19年10月15日

各 位

会 社 名 アサヒ飲料株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 岡田 正昭
(コード番号 2598 東証第一部)
問 合 せ 先 財務部長 相澤隆之
(TEL.03-5608-5332)
当社の親会社 アサヒビール株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 荻田 伍
(コード番号 2502 東証第一部)

当社とカルピス株式会社における自動販売機事業統合に関するお知らせ

当社は、平成19年10月15日開催の取締役会において、カルピス株式会社(本社 東京、社長 石渡 総平)と、両社の自動販売機事業を統合することに合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 自動販売機事業統合の目的

清涼飲料市場は、消費者ニーズの多様化による商品ライフサイクルの短期化、低価格競争の激化等、依然として厳しい状況が続いております。

清涼飲料市場最大の売り場である自動販売機部門は、安定的な収益が見込める分野であり、当社では、今期策定した第3次中期経営計画にて、自動販売機部門を重点チャンネルと位置付け、自動販売機稼働台数の増加に取り組んでおります。

一方で、業界全体の自動販売機稼働台数は、ここ数年大幅な増加はしておらず、成熟化した飲料業界で勝ち残るためには、スケールメリットを活かした効率的なオペレーションを行うビジネスモデルの構築が不可欠であると考えております。

そこで当社は、平成13年より自動販売機相互販売契約を締結しておりますカルピス株式会社との関係を強化し、飲料業界で競争力のある自動販売機事業の運営を目的として、両社の自動販売機事業を統合することといたしました。

2. 自動販売機事業統合のスケジュールについて

- (1) 本年12月、当社とカルピス株式会社が共同出資し、自動販売機事業を運営する合弁会社アサヒカルピスビバレッジ株式会社(以降新会社)を設立します。
- (2) 平成20年1月に新会社は、当社の連結子会社であるアサヒビバレッジサービス株式会社と、カルピス株式会社の連結子会社であるカルピスビバレッジ4社[カルピスビバレッジ株式会社(本社)、カルピスビバレッジ株式会社(東京)、カルピスビバレッジ株式会社(阪名)、カルピスビバレッジ株式会社(西日本)]およびカルピスベンディングサービス株式会社、沖縄カルピス販売株式会社の株式を取得し、傘下に置くことといたします。
- (3) 平成20年4月に当社は、自動販売機事業部門を会社分割し、新会社の傘下となるアサヒビバレッジサービス株式会社に承継します。

今後は、新会社傘下の事業会社を速やかに一体化させる検討に入り、営業拠点やルートの集約、自動販売機の調達など、売上・利益両面でのシナジーを追求してまいります。

3. 合弁会社の概要

- (1) 商号:アサヒカルピスビバレッジ株式会社
- (2) 本社:東京都台東区
- (3) 代表取締役社長:仁平 進(当社常務取締役) <予定>
取締役副社長:小畑 秀樹(カルピス株式会社取締役常務執行役員) <予定>
- (4) 設立年月日:平成19年12月10日(月)
- (5) 資本金:495百万円
[出資比率:当社80%、カルピス株式会社20%]

*なお、合弁会社設立後、平成23年3月までの間の議決権比率は、当社65%、カルピス株式会社35%。

- (6) 事業内容:自動販売機による清涼飲料水の販売等
- (7) 決算期:12月
- (8) 合弁会社の業績見通し等
現在算定中であり、確定次第、追ってお知らせいたします。
- (9) 合弁会社設立後の総資産
現在算定中であり、確定次第、追ってお知らせいたします。

4. カルピス株式会社の概要

商号:カルピス株式会社

代表者:代表取締役社長 石渡 總平

主な事業内容:飲料、健康機能性飲料・食品、乳製品、酒類、飼料添加物等の製造および販売ならびにその他の事業活動

設立年月日:大正6年10月13日

本社所在地:東京都渋谷区

売上高:120,445百万円(平成18年12月期)

資本金:13,056百万円(平成18年12月期)

従業員数:1,330名(平成18年12月期)

5. 日程

平成19年10月15日(月)	当社取締役会決議
平成19年10月15日(月)	合弁事業契約締結
平成19年12月10日(月)	合弁会社設立
平成20年1月4日(金)	合弁会社による各子会社株式の取得・事業開始日
平成20年4月1日(火)	当社自動販売機事業部門の会社分割(吸収分割)

6. 業績への影響

当社の当期業績の見通しに対する影響は軽微であります。

以上